



2019年10月31日発行 会報第993号

今週のプログラム

(2019年10月31日第993回例会)

卓話：「大阪万博と IR」

卓話者 荒木幹男様 (大阪市議員)

担当：高尾 修会員

次週のプログラム

(2019年11月7日第994回例会)

『国際奉仕・財団・米山フォーラム』

担当：水本・岸上・山本(友)各委員長

第992回例会 (2019年10月17日) の記録

<会長の時間>

木下 健治会長

皆様、こんばんは。今日はガバナー公式訪問日です。四宮ガバナー、そして吉成地区幹事、本日はよろしくお願い致します。エリカさんもようこそ！先日の台風19号は、相当数の河川の氾濫、堤防の決壊があり、甚大な被害をもたらしています。被災された方の一日も早い復旧を願います。日に日に実態がわかり、氾濫数が増えているように思えます。新潟では、水位計を設置している河川が全体の14%しかなく、設置していない河川が氾濫して、住民の通報でわかったそうです。予算の関係でなかなか設置できないそうです。やはり国が予算を投入して、整備していくべきでしょう。高速道路や橋脚も老朽化していますし、交通インフラの老朽化対策も必須かと思えます。今回、民主党政権の時に何かと話題になった八ッ場ダムが完成したばかりで、試験貯水で3、4か月かけて満水にする予定が、なんと一昼夜で満水になったそうです。これで利根川の氾濫を防いだとか関係ないとかネットでは炎上していますが、民主党時代に事業仕訳で公共事業を減らしましたが、今の自民党はその時よりも緊縮財政なのです。アベノミクス3本の矢の2本目が財政出動だったのですが、最初の1年に少しやっただけで、今は影も形もありません。今回からも事が起こってからの対処するのではなく、未然に防ぐことが大事だということを認識して欲しいです。今回のことで河川事業計画はもちろんのこと、財政出動して道路や橋脚等含め、インフラ整備、災害対策を大々的にやらないと日本の国力は益々弱っていきます。日銀も物価上昇率2%を掲げていますが、金融緩和だけでは限界で、インフレになりません。財政出動して需要を起せば需給バランスなので、デフレからインフレになっていくので、そこまで財政出動すればいいのです。財源は国債を発行すれば足り、国の借金ばかり言われてそう信じ込んでいる国民も多いのですが、その結果得られる資産になぜ目を向けようとしないのか、何か意図を感じます。2000年前半に日本国債の格付けが引き下げられた際に、財務省が日・米など先進国の自国通貨建て国債のデフォルトは考えられない。デフォルトとして如何なる事態を想定しているのか、と反論しているのです。この矛盾を認識して欲しいものです。

<お客様> RI 第 2660 地区ガバナー 四宮 孝郎様、RI 第 2660 地区幹事 吉成 典子様
米山奨学生 タン・フィ・ウェン・エリカさん

<出席報告> 水島 洋 出席担当
会員数 (内出席免除会員 1 名) 19 名
本日の出席者数 (内免除会員 1 名) 16 名
(内名誉会員 0 名)
本日の出席率 84.21%

<ロータリーソング> 全会員
♪奉仕の理想♪
<ピアノ演奏> 近藤 美里さん
1. 秋桜 (コスモス)
2. 慕情
3. 愛の讃歌

<幹事報告> 渡邊 了允幹事

1. 地区大会の出欠回覧にご記入のまだの方はご記入をよろしくお願いいたします。
2. 来週 10 月 24 日は休会ですので、お間違えの無いうよう よろしく願いいたします。

【ロータリー100周年を祝う鐘】



前年度より、ガバナー公式訪問時に地区ガバナーがご持参されています。
手前の金属プレートには 2660 地区内のすべてのロータリークラブ名が刻まれています。

<SAA 報告>

松田 親男副 SAA

※スマイルボックス

藤田会員 四宮孝郎ガバナー、吉成典子地区幹事、ようこそ。
西本（詩）会員 夜景の観覧車とてもきれいでした。
西本（明）会員 コメントなし。

※ロータリー財団

黒川会員 四宮孝郎ガバナー、ようこそ!!
高尾会員 四宮ガバナーようこそ！

※米山記念奨学会

山本（友）会員 エリカさん面接試験ガンバレ。
藤田会員 エリカさんお元気ですか？！
黒川会員 吉成幹事ようこそ。エリカさんもようこそ!!
松田会員 早退のお詫び。
高尾会員 朝方、寒くなってきましたね。

※ラオス基金

西本（詩）会員 来る夜道、背高泡立ち草が秋を告げていました。
西本（明）会員 コメントなし。

※メイプル基金

水島会員 四宮ガバナー、ようこそおいで下さいました。
黒川会員 台風 19 号で学会が大変でした。
藤田会員 台風 19 号被害の皆様お見舞い申し上げます!!
西本（詩）会員 日暮れが早くなりました。
山本（友）会員 いらっしゃいませ、四宮ガバナー様。
高尾会員、山田克子会員、西本（明）会員 コメントなし。



<ガバナー公式訪問>

四宮 孝郎ガバナー

2019～2020年度 RI 会長マーク・ダニエル・マローニ氏は、米国アラバマ州アークターロータリークラブに21歳で入会、30歳でクラブ会長、34歳で地区ガバナー、44歳でRI理事、63歳でRI会長という経歴の方です。

私は米国RIのアナハイム地区でガバナーの研修を受けてまいりました。

今日はRIの今年度の方針をお伝え致します。

(1) グローバルにRIを成長させましょう。昨年1年はRI退会者が1番多かった年です。その原因を追究してみると職業分類の見直しと会員増強の検討の必要性があります。

(2) 家族のこと。RI会員の家族も取り込み、RIに参加を勧める。

(3) 若い人にも入会のChanceを拡大、若い人に役職についてもらうように勧める。

(4) 国連との協力を努めること

① クラブビジョンの策定。

会則の柔軟性と多様性を検討。メーキャップの期間の拡大化。

② 会員相互は顔合わせの機会を多くし、問題意識を共有する。

③ 職業分類を柔軟に見直す。

④ ポリオ根絶への協力。

ポリオの罹患率が アフガニスタン 16%に減少 パキスタン 12%に減少

⑤ ロータリー財団への寄付増進

年次基金 1人あたり 150ドル

ポリオ基金 1人あたり 50ドル

⑥ 米山記念奨学会への寄付増進

特別寄付1人あたり 3万円

*米山奨学生にはロータリークラブ会員のカウンセラーがサポートする。

⑦ 公共性イメージの向上をはかる。My Rotary 登録率 65%

・ 効果の持続維持。有効性のある奉仕事業に、そのためには活動の絞り込みも必要、皆が参加すること。

・ ロータリーファミリーの絆を深めて行く

・ 常に相手の目線に立って、活動が有意義になるように努める。

・ 新会員と共に。入会后3年以内の退会が無いよう、新会員に寄り添って下さい。

Stand by you! ～あなたと共に～

<編集後記・追加情報・ チョット一言・ライブラリー・etc.>

(文責：西本 詩子)